

広く日本国内に普及した飲料用自販機

登録番号	第 00242 号		
登録年月日	平成30年8月28日	登録区分	第一種

名称 (型式等)	ボトル自販機 V-63
所在地	東京都港区
	コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社
所有者 (管理者)	コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社
製作者(社)	新三菱重工業株式会社（現：三菱重工業株式会社）
製作年	1962～1969年頃
初出年	1962年
選定理由	ボトル用の小型半自動式販売機である。日本で初めて、スラントシェルフ型と呼ばれる、右から左へ傾斜した収納棚に商品を収納し、棚の商品が傾斜により左下の販売口に転がる仕組みを採用した。各棚は9本の商品が収納でき、全7段で構成されていたが、当時の商品ラインナップから見れば充分であった。自販機を活用したルートセールスを武器に日本市場に参入したコカ・コーラ社によって、広く日本国内に普及した飲料自販機であり、現在の自販機技術の基盤となった技術を備えていた。自販機大国と評される日本の新たな生活様式の創出に顕著な役割を果たしたものとして、重要である。
登録基準	二一イ（国民生活の発展、新たな生活様式の創出に顕著な役割を果たしたもの）

公開・非公開	非公開
写真	
その他参考となるべき事項	